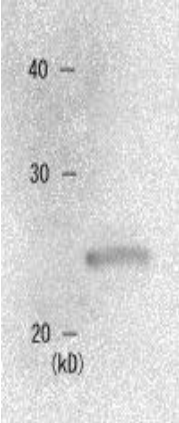


抗 HP1 β /CBX1 抗体, ウサギポリクローナル, affinity 精製

商品コード	70-223
容量	50 μ g
保存	-20°C
濃度	0.44 mg/ml
バッファー	0.12 M sodium phosphate buffer (pH 7.4), 50% glycerol
純度	ウサギ抗血清から免疫原のペプチドを用いて特異的抗体をアフィニティ精製した。
抗原	ヒト HP1 β のアミノ酸 176-185 の配列に対応する合成ペプチド CNEDDDKKDDKN
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	ヒト及びハムスター。 免疫原と同じ配列を持つマウス、ニワトリ、ツメガエル、ショウジョウバエと反応すると思われる。
特記事項	抗血清は原口徳子教授が作成した。
アプリケーション	1) ウェスタンブロッティング(1/2,000~1/10,000) (図 1) 2) 間接免疫染色 (文献 3) 3) クロマチン免疫沈降(CHIP assay)(文献 3)
背景	ヘテロクロマチンタンパク質 1 (HP1)はヘテロクロマチンの主要な構成成分で種々のタンパク質がクロマチン上に集合するためと遺伝子サイレンシングに重要な役割を担っている。HP1 ファミリーは進化上よく保存された複数のメンバーより成る。HP1 ファミリーのタンパク質は <i>chromobox (CBX)</i> 遺伝子群によってコードされ、HP1 β は <i>Chromobox homolog1 (CBX1)</i> 遺伝子によってコードされている。 HP1 β タンパク質は多様な機能をもつ非ヒストンタンパク質と相互作用を持つ (1)。
Data Link	UniProtKB P83916 (CBX1_HUMAN)
画像	 図 1 ハムスター胎児腎細胞中の HP1β タンパク質の本抗体を用いた間接免疫蛍光染色細胞は para-formaldehyde で固定した。二次抗は Alexa Fluor 594 結合抗ウサギ IgG ヤギ抗体  図 2 粗細胞抽出液中の本抗体を用いたウェスタンブロッティング法による HP1β タンパク質の同定 サンプルは MCF7 細胞 抗体は 1,000 倍希釈で用いた (10,000 倍希釈でも可能であった)
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	

文献: 70-223 抗 HP1 β /CBX1 抗体、ウサギポリクローナル、affinity 精製

1. Lomberk G *et al* "The Heterochromatin Protein 1 family." *Genome Biol* **7**: 228 Review (2006) PMID: [17224041](#)
2. Kametaka A *et al* "Interaction of the chromatin compaction-inducing domain (LR domain) of Ki-67 antigen with HP1 proteins." *Genes Cells* **7**: 1231-1242 (2002) PMID: [12485163](#)
3. Wang F *et al* "The assembly and maintenance of hetero-chromatin initiated by transgene repeats are independent of the RNA interference pathway in mammalian cells." *Mol Cell Biol* **26**: 4028-4040 (2006) PMID: [16705157](#)

関連製品:

- # 70-221 抗 HP1 α / CBX5 抗体, ウサギポリクローナル
- # 70-225 抗 HP1 γ / CBX3 抗体, ウサギポリクローナル